

令和2年8月27日

保護者の皆様

愛知県立半田特別支援学校長

新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けて

ふと気づけば、蝉の大合唱もそのステージに幕を降ろし、朝夕のカーテンを揺らす風に少しばかりの涼を感じる頃となりました。とは言うものの、日中の日差しは容赦なく照りつけ熱中症指数は厳重警戒レベルです。引き続き熱中症予防と新型コロナウイルス感染症防止に努めてまいります。

さて、8月25日に萩生田文部科学大臣が「新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けて」メッセージを発表しました。「児童生徒等や学生の皆さんへ」「教職員をはじめ学校関係者の皆様へ」「保護者や地域の皆様へ」いずれも文部科学省のホームページで確認できますが、メッセージの大切な部分は次のところだと思います。

★すでに感染した人達が心ない言葉をかけられたり、扱いをされたりという事例が起きています。こうしたことが皆さんの周りでも起きないように協力していただきたい。

★自分が差別等を行わないだけでなく「感染した個人や学校を特定して非難する」「感染者と同じ職場の人や医療従事者などの家族が感染しているのではないかと疑い、悪口を言う」などの発言や行動があったときには、同調せず「そんなことはやめよう」と声をあげていただきたい。

★感染を責める雰囲気が広がると、医療機関での受診が遅れたり、感染を隠したりすることにもつながりかねず、結局は地域での感染拡大にもつながります。

誰もが感染する可能性があるのですから、私たち大人が「感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さない」といった毅然とした態度で生活することで、子供にもその姿勢が伝わると思います。学校においても児童生徒へ伝えていきたいと思います。

なお、本校において感染者が出た場合は、個人情報の保護に配慮しながら、必要な情報を速やかに御家庭と共有します。保健所の指導のもと濃厚接触者を特定し、該当者にはすぐにお知らせします。「犯人さがし」のような、憶測による不確かな情報が拡散していくことが心配です。学校の対応を信頼し、正確な情報に基づき的確に判断していただきますようお願いいたします。